



令和5年第3回 朝霞市議会定例会

令和4年度（2022年度）朝霞市一般会計歳入歳出決算認定など22議案を審議

令和5年第3回朝霞市議会定例会は、9月1日（金）に招集され、会期を28日と定め開かれました。

この定例会では、市長から22議案が提出され、審議した結果22議案を認定・可決・同意しました。

議案の件名と要旨は、次のとおりです。

なお、議案審議結果は市ホームページに掲載しています。



または

朝霞市議会 議案・請願審議結果

検索



議案審議

議案第34号 令和4年度（2022年度）朝霞市一般会計歳入歳出決算認定について 認定（賛成多数）

【説明】 歳入538億4,357万3,036円、歳出510億1,440万6,046円で、この決算を正当なものとして認定するものです。

歳入の主なものは、市税、地方消費税交付金、国庫支出金、県支出金、市債などです。

歳出の主なものは、増加する光熱水費への対応、公共施設マネジメント基金積立金、住民情報システム借上料、新型コロナウイルスワクチン接種委託料、各種個別予防接種委託料、労働・社会保険相談業務委託料、あさか地域応援クーポン事業委託料、プレミアム付商品券事業費補助金、エリアプラットフォーム活動支援委託料、開設公園改修工事、朝霞地区一部事務組合消防負担金、消防団詰所改築工事、学校の給食賄材料費、内間木公民館改修工事、中学校体育施設整備工事などです。

【質疑】

新型コロナウイルスの影響を受けたもの

須田義博議員 この年度は新型コロナウイルスの影響を受けたものが多くあると思いますが、影響があったものを確認させてください。

危機管理監 避難所における感染症拡大防止のための備品、消耗品や食料品支援等を実施しました。

総務部長 濃厚接触者等となった職員に対して抗原検査を行うためのキット等を購入しました。

市民環境部長 公共施設のトイレの手洗い器の自動水栓化、原油価格・物価高騰対策として地域応援クーポン券や運送事業者支援金等の支援を実施しました。

福祉部長 生活困窮者自立支援金の支給、市内の障害福祉施設および介護事業所に対して衛生用品の購入費用やPCR検査費用の支出等を実施しました。

こども・健康部長 子育て世帯生活支援特別給付金やあさか次世代エール支援金の支給等を実施しました。

都市建設部長 利用者の減少等の影響を受けた交通事業者に対する支援等を実施しました。

学校教育部長 小・中学校に非接触型体温計や手指消毒液およびマスクの購入を実施しました。

生涯学習部長 市指定文化財湧水代官水敷地内トイレの手洗い器の自動水栓化や、内間木公民館を除く公民館トイレの手洗い器の自動水栓化を実施しました。

小・中学校の施設改修に係る実施状況と課題

田原亮議員 令和4年度における小・中学校の施設改修について伺います。特に、朝霞第五中学校の体育館の雨漏りがひどい状況で、我々の間でも話題になっているところですが、昨年度実施した屋根塗装改修工事からは見て取れないものですから、実施状況を伺います。

また、学校施設補修や維持管理に多くの要望をいただくことから、市内小・中学校すべての体育館にエアコン整備工事が一段落することで、今後の施設補修や維持管理に費用を回せないのか伺います。

学校教育部長 小学校では、第三小学校校舎屋上防水改修工事や第四小学校、第五小学校、第八小学校、第十小学校の4校でトイレ手洗い自動水栓化工事などを実施し、中学校では、第一中学校トイレ手洗い自動水栓化工事、第二中学校剣道場床改修工事や第五中学校体育館屋根塗装改修工事などを実施したほか、体育館エアコン整備工事は第三中学校、第四中学校の2校で実施しています。

第五中学校の体育館は、屋根塗装改修工事に併せて雨漏りの原因となっていた雨どいの排水機能を高める対策工事を行いました。解決には至っていない状況です。体育館のエアコン整備の財源については、多くが地方債によるもので、エアコン整備の終了後も財源として余裕が出るものではありません。



生活保護費の支給の内訳について

外山まき議員 生活保護費を受け取っている方々はどのような方々なのでしょう。過去3年間の朝霞市における高齢者、母子世帯、傷病・障害世帯、外国人世帯など、生活保護受給者の世帯別類型はどんな状況になっていますか。それぞれの世帯数と全体に占める割合を教えてください。

福祉部長 高齢者世帯は、令和2年度末851世帯、全体に占める割合が57.2%、令和3年度末876世帯、56.7%、令和4年度末858世帯、55.3%と横ばいの状況ですが、その割合は半数を超える状況となっています。

母子世帯は、令和2年度末57世帯、令和3年度末63世帯、令和4年度末63世帯です。

傷病・障害世帯は、令和2年度末261世帯、令和3年度末271世帯、令和4年度末270世帯です。

これらの分類に属さないその他世帯は、令和2年度末320世帯、令和3年度末336世帯、令和4年度末361世帯です。

最後に、外国人世帯は、令和2年度末48世帯、令和3年度末46世帯、令和4年度末45世帯という状況です。

施設管理、指定管理の状況について

田辺淳議員 2022年度の施設管理について収支を確認すると、例えば市民会館の使用料収入は2,480万円、指定管理料は8,500万円で、6,000万円の赤字です。同様に市民センター（全8館）では1億2,300万円の赤字。特に、以前より（利用者数に対する市の支出額を）指摘してきた滝の根テニスコートは、収入が65万円ほどしかなく、支出が1,800万円（土地借上約1,090万円、指定管理料約700万円）です。この点についてどう評価されているのか伺います。

市民環境部長 市民会館および市民センターの指定管理者とは、月例および年度の報告書の確認、そして年2回の実地の調査などを踏まえて総括の評価を行っています。また、毎月の連絡調整会議で、指定管理業務の進捗の状況を随時確認、調整を行っています。今後も指定管理者との意見交換を通じて、よりよい施設をつくっていきたいと考えています。

生涯学習部長 滝の根テニスコートは、昨年度2万7,356人の利用があり、多くの皆さんにご利用いただいている重要な施設と考えていますので、今後も継続して運営に努めたいと考えています。



北朝霞・朝霞台駅周辺の再生推進事業

山口公悦議員 官民連携まちなか推進事業について伺います。この事業は、北朝霞・朝霞台駅周辺の再生事業ですが、すでにエリアプラットフォーム構築会議やデザインラボが開催されています。事業の進捗状況と、この事業に市民の声をどのように活かして行くのかお答えください。

都市建設部長 令和4年度は官民連携の取り組み、「北朝霞・朝霞台デザインラボ」を企画し、公共空間の活用に関する各種勉強会、まち歩き、ワークショップなどの開催を通じて、まちづくりに興味がある方が参加しやすい環境の構築や、官民連携で公共空間を整備、利活用する機運の醸成を行いました。また、北朝霞駅西口ロータリーの改修を官民協働で魅力的な公共空間を実現するモデル事業に位置付け、人中心で居心地のよい広場空間とするための広場の使い方や運営方法等の検討を行いました。

ワークショップでは、市民の皆さんから鉄道利用者の混雑などにより、駅周辺については課題が多いという声をいただきました。これらの課題を踏まえ、今後市民の皆さんと引き続きワークショップ等やまち歩きなどを行いながら、本地区の将来像を分かりやすく示す未来ビジョンの作成に取り組んでいきたいと考えています。



障害者福祉の後退時の当事者の納得性

黒川滋議員 枠配分予算の導入と一律約8%減の予算シーリング枠で、さまざまな分野で予算が削減されました。なかでも障害福祉分野では給付金やサービスの削減などが大幅に行われ、当事者たちが困惑するなか一方的な決定がされてきましたが、その後、制度の不利益変更する際の当事者の合意形成などの仕組みづくりに努力されたのでしょうか。

福祉部長 福祉政策決定における当事者参加については、実施していません。この度の手当額の減額は、該当する方にご理解いただけるよう、改定の内容等を2回郵送させていただくとともに、「広報あさか」や市ホームページにも掲載し周知しました。

議案第35号 令和4年度（2022年度）朝霞市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について 認定（賛成多数）

【説明】 歳入111億8,451万9,327円、歳出109億9,505万3,361円で、この決算を正当なものとして認定するものです。

歳入の主なものは、国民健康保険税、県支出金などです。

歳出の主なものは、療養給付事業、高額療養費支給事業、国民健康保険事業費納付金などです。



議案第36号 令和4年度（2022年度）朝霞市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

認定（賛成多数）

【説明】 歳入 86 億 4,522 万 2,443 円、歳出 82 億 1,080 万 2,055 円で、この決算を正当なものとして認定するものです。

歳入の主なものは、65歳以上の第1号被保険者分保険料、介護給付費交付金などです。

歳出の主なものは、居宅介護等サービス給付費負担金、施設介護サービス給付費負担金、介護予防事業、包括的支援事業・任意事業に係る委託料などです。

議案第37号 令和4年度（2022年度）朝霞市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

認定（賛成多数）

【説明】 歳入 15 億 2,659 万 8,545 円、歳出 15 億 1,820 万 9,479 円で、この決算を正当なものとして認定するものです。

歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料などです。

歳出の主なものは、一般管理事務費、徴収事業、後期高齢者医療広域連合納付事業、保険料還付事業などです。



議案第38号 令和4年度（2022年度）朝霞市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

原案可決及び認定（賛成多数）

【説明】 剰余金の処分については、当年度未処分利益剰余金のうち、4億9,334万2,090円を資本金へ組み入れ、減債積立金に、1億9,716万4,500円、建設改良積立金に、1億9,716万5,393円を積み立てるものです。

決算については、収益的収入額27億1,065万737円、収益的支出額22億2,806万9,743円、資本的収入額5億5,461万9,988円、資本的支出額15億4,755万4,306円で、この決算を正当なものとして認定するものです。

収益的収入の主なものは、水道料金、水道利用加入金などです。

収益的支出の主なものは、県水受水費、職員人件費、委託料、修繕費などです。

資本的収入の主なものは、企業債です。

資本的支出の主なものは、岡浄水場計装設備更新工事、水道施設耐震化事業、老朽管更新および水圧不足改善事業などです。



議案第39号 令和4年度（2022年度）朝霞市下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

原案可決及び認定（賛成多数）

【説明】 剰余金の処分については、当年度未処分利益剰余金のうち、1億1,628万4千円を減債積立金に、1億1,628万4,564円を建設改良積立金に積み立てるものです。

決算については、収益的収入額20億6,875万5,997円、収益的支出額18億1,287万8,746円、資本的収入額4億8,117万7,400円、資本的支出額6億8,502万9,702円で、この決算を正当なものとして認定するものです。

収益的収入の主なものは、下水道使用料などです。

収益的支出の主なものは、職員人件費、委託料、修繕費などです。

資本的収入の主なものは、企業債、国庫補助金などです。

資本的支出の主なものは、支線7号線他下水工事などの汚水整備事業、大字溝沼地内調整池築造工事などの雨水整備事業です。



議案第40号 令和5年度（2023年度）朝霞市一般会計補正予算（第3号）

原案可決（賛成多数）

【説明】 補正額は、36億6,210万6千円の増額で、予算総額は、543億23万1千円となりました。

歳入は、国庫支出金、繰入金、繰越金、諸収入、市債などを増額し、地方特例交付金、地方交付税を減額しています。

歳出は、人件費、排水ポンプ更新工事、保育所等物価高騰対策給付事業補助金、介護保険特別会計繰出金、水道事業会計補助金、クリーンセンターの光熱水費、ふるさと納税に係る経費、ナラ枯れ被害等による枯損木伐採工事、武道館施設改修工事、小・中学校におけるタブレット端末修理のための備品修繕料などを増額します。

【質疑】

物価高騰対策さらなる支援拡充を

かしわや勝幸議員 物価高騰により市民生活や事業経営に影響が出ており、支援は急務です。電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援の取り組みについて伺います。また、厚労省発表の毎月勤労統計を取り上げ、賃金が物価に追いついておらず、労働者のみならず年金で生活する市民までもが困窮していると訴えてまいりました。高騰の長期化が想定され、さらなる支援が必要ですが、朝霞市として市民・事業者の物価高騰影響と今後の支援について伺います。

議会だより

市長公室長 国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用した取り組みとして、障害者支援施設や高齢者福祉サービス提供事業者、民間保育所、放課後児童クラブ、幼稚園等に対する支援、保育園給食材料費の価格上昇分の市費負担、水道利用者の経済的負担を軽減するため、本年11月分から来年2月検針分までの水道料金の基本料金の半額を市費で負担するなどの経費を計上しています。

これまで市民や事業者の経済的な負担軽減を図るため、地方創生臨時交付金を活用するなどさまざまな支援策を実施しました。今後も社会経済の状況を注視し、支援を考えていきます。



債務負担行為補正について

大橋正好議員 この補正の5事業の内容は何か。その中の議長車について、必要性はあると思うが、もっと格安な運行計画に変更できないか。その一つとしてクラウンをホンダの軽自動車に替えたらと以前から提案しており、実施に至らないが、その経過と理由は何かお伺いします。

総務部長 議長車等運行業務事業、青色防犯パトロールカー運行業務事業、保育園給食調理事業、健康増進センター指定管理料、青葉台第2駐車場管理事業の5事業を設定しています。議長車は今年度リース契約が満了になるため、車種の変更を含めてさまざまな可能性を検討しましたが、県外出張などの長距離移動があるため、運行業務の安全性や車内空間の快適性にも配慮する必要があること、また、随員職員などが同乗することも想定していることを踏まえて、従前の車種がそれらの条件を満たしているとの判断から車種の変更は見送り、再リースとしました。

武道館の改修工事

本田麻希子議員 武道館の改修について、改修の内容や完成後の建物の様子が分かる設計図や資料が示されていません。事業を採択した教育長、予算を査定した市長公室長、最終決定した市長は設計図を見ているのでしょうか。

市長 図面については、最終的なものは見ていません。

生涯学習部長 現在のところ入札時に使用する詳細な図面しかありませんが、提供可能な資料を作成しています。



議案第41号 令和5年度(2023年度)朝霞市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

原案可決(全会一致)

【説明】 補正額は、1億9,970万円の増額で、予算総額は、113億276万1千円となりました。

歳入は、国庫支出金、県支出金、繰入金、繰越金を増額しています。

歳出は、保険給付費、諸支出金を増額しています。



議案第42号 令和5年度(2023年度)朝霞市介護保険特別会計補正予算(第1号)原案可決(全会一致)

【説明】 補正額は、4億4,250万2千円の増額で、予算総額は、89億4,762万5千円となりました。

歳入の主なものは、繰入金、繰越金を増額しています。

歳出の主なものは、介護保険給付費支払基金積立金、令和4年度決算の確定に伴う国、県、支払基金への返還金および一般会計繰出金を増額しています。

議案第43号 令和5年度(2023年度)朝霞市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

原案可決(全会一致)

【説明】 補正額は、838万8千円の増額で、予算総額は、16億5,190万3千円となりました。

歳入は、繰越金を増額しています。

歳出は、令和4年度の出納整理期間分の後期高齢者医療保険料、一般会計繰出金を増額しています。

議案第44号 令和5年度(2023年度)朝霞市水道事業会計補正予算(第1号)原案可決(賛成多数)

【説明】 物価高騰による水道使用者の経済的な負担を軽減するため、水道使用者に対して、基本料金の2分の1について減額を行うものおよび職員の人事異動に伴うものことです。

議案第45号 令和5年度(2023年度)朝霞市下水道事業会計補正予算(第1号)原案可決(全会一致)

【説明】 職員の人事異動に伴う補正および大字溝沼地内ポンプ場建設事業の事業期間を、令和5年度から令和7年度までの3か年に延長することに伴う継続費の変更を行うものです。

議案第46号 朝霞市印鑑条例の一部を改正する条例

原案可決(全会一致)

【説明】 電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律が一部改正されたことに伴い、キオスク端末機による印鑑登録証明書の交付について、スマートフォンに搭載した利用者証明用電子証明書の使用を追加するものです。

議案第47号 朝霞市職員定数条例の一部を改正する条例 原案可決（全会一致）

【説明】（仮称）福祉等複合施設や4市共用火葬場設置などに対応する必要があることから、市長の事務局の職員定数を、630人から643人に13人増員し、定数が実数を大きく上回っている教育委員会の事務局の職員定数を、138人から125人に13人減員するものです。

議案第48号 朝霞市税条例の一部を改正する条例 原案可決（賛成多数）

【説明】 地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、個人市民税では、森林環境税の導入に伴う見直しや、前年と異動のない給与所得者の扶養親族等申告書を簡素化する見直しを行うものです。

軽自動車税では、燃料費の不正により生じた納付不足額に対する加算額の割合を変更するものです。



議案第49号 朝霞市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例 原案可決（全会一致）

【説明】 駅前広場やシンボルロード等、公共空間の利活用の推進のため、一部の占用物件について日割で徴収できる規定を追加するなど占用料の見直しを図るものです。

議案第50号 工事請負契約の締結について 原案可決（全会一致）

【説明】 朝霞第九小学校校舎増築工事について請負契約を締結するものです。

議案第51号 指定管理者の指定について 原案可決（賛成多数）

【説明】 朝霞市健康増進センターの管理に関し、指定管理者として株式会社明治スポーツプラザを指定するものです。



議案第52号 人権擁護委員候補者の推薦に関する意見を求めることについて 原案可決（全会一致）

【説明】 次の方を委員に推薦することに議会の意見を求めるものです。

かまい じゅんこ
釜井 順子

議案第53号・54号 教育委員会委員任命に関する同意を求めることについて 同意（全会一致）

【説明】 次の方を委員に選任することに同意を求めるものです。

うえの まさみち もりしま ふみえ
上野 正道 森島 史枝

議案第55号 朝霞市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 原案可決（全会一致）

【説明】 地方税法および地方税法施行令が改正されたことに伴い、出産を予定しているまたは出産した国民健康保険被保険者の国民健康保険税に係る所得割額および均等割額について、基準として定める額の減額について必要な改正を行うほか、字句の整理を行うものです。



一般質問

一般質問とは、生活に関わる市政全般のことについて、市に対して行う質問です。

総務関係

投票支援カードの導入について

駒牧容子議員 高齢によって字を書くことが難しくなっている方、字を読むことが苦手な方、極度に緊張する方等、障がいがある方にかかわらず、選挙に行くことが困難になっている方がたくさんいらっしゃいます。「投票支援カード」は投票に当たり、お手伝い（代筆や誘導、候補者名を読むなどの支援）が必要な方が、事前にこのカードを書いて投票所に持参し係員に渡すことで、スムーズに投票することができるものです。

朝霞市においても導入してはいかがでしょうか。

選挙管理委員会事務局長 投票支援カードについては、投票所でサポートを希望される方が受付に提示することで、必要な支援をスムーズに受けられるものであると認識しています。誰もが安心して投票できる環境整備の一つとして、市ホームページへの掲載および各投票所への備え付けという形で投票支援カードを導入したいと考えています。

選挙管理委員長 導入時期については、速やかに市ホームページに掲載できるよう、事務局の職員に指示したいと思います。また、各投票所への備え付けについては、次回行われる選挙から実施したいと考えています。

その他の質問項目 「住まいの終活ノート」の導入について／帯状疱疹ワクチン費用助成について／水害・災害における被災家屋認定調査の官民連携の推進



施設管理、文化・スポーツ振興公社について

大橋正好議員 市の重要施設、市民会館、体育館、武道館、斎場、公園等を管理運営するのが公社です。職員18名と臨時職員70名で運営した結果、約3億6,265万円の赤字です。また、基本財産で公債、社債等に投資しており、この銘柄選びも不明確です。公社がこの投資をすべきですか。評議員に取引銀行長が以前からいるがどうなのですか。評議員会も会を成さず、全く身内の集会です。重要施設を任せられますか。外部の意見、監査を入れ、もっと市民の理解を得るべきだと思います。

市長公室長 基本財産は当初は定期預金で運用していましたが、平成17年4月のペイオフ全面解禁を受け、元本が1金融機関1,000万円までしか保証されず、また、定期預金も普通預金と利率の差がないため、元本が保証されている国債、地方債、事業債などを総合的に判断して購入していると伺っています。評議員には埼玉りそな銀行朝霞支店の支店長が入っていますが、金融分野の豊富な知識をお持ちですので、さまざまな知見、さまざまな角度からご意見をいただくため、就任を依頼していると伺っています。公社の体制、評議員会の進め方等は、機会を捉えて公社の職員等に確認したいと思います。

その他の質問項目 あさかの歴史／思い出ベンチ／教育での新聞の取り組み／融資問題について



耐乏生活、物価上昇と実質増税について

田辺淳議員 21世紀に入って、東日本大震災・原発事故、新型コロナパンデミック、ウクライナ戦争、気候変動による洪水・山火事など、大きな災害が激発しています。かたや、今年日本は過去最高69.4兆円の税収(所得税21兆円、消費税23.4兆円、法人税14.6兆円)となりました。国家財政規模も114.4兆円(内国債費25.3兆円)と膨張の一途です。朝霞市の税収も同様に過去最高となりました。インボイスによる実質増税を控えた今、市として何か市民に還元する施策はありますか。

市長公室長 これまでも市民の負担を軽減するためにさまざまな支援策、また負担軽減策を実施してきました。今後も実施した支援、また負担軽減策の検証を各所管で行うとともに、社会経済の状況を注視しながら、また国や県の動向も踏まえながら必要な支援について考えていきたいと思っています。

その他の質問項目 権利擁護センターの展望／子どもの「遊び」の現状／「共育」の場としての学校／子ども図書館／プラごみ／ゼロカーボン／地下水保全等

教育環境関係

第40回彩夏祭を終えて

福川鷹子議員 新型コロナウイルスの感染が広がってから3年半、私たちの生活が一変しました。その後多くの規制に縛られ、4年ぶりの開催となりましたが、期待していた花火が業者のトラブルで中止。いち早く防災行政無線を使って知らせるべきが、遅れに遅れてしまいました。業者の計らいで11月4日に打ち上げられることになりましたが、また何か起きた場合防災行政無線を使って周知していただきたいかがですか。地域によっては聞こえにくい所もあるため、改善もお願いします。

市民環境部長 彩夏祭の打ち上げ花火中止の情報発信は、会場内に早期に放送することを優先したことや現場が混乱したことにより、防災行政無線での放送をすることができなかったものです。今後はこのような事象が発生した場合でも、防災行政無線を使用した周知ができるよう、朝霞市民まつり実行委員会とも調整をします。

その他の質問項目 住み続けたいまち朝霞について／市民サービス向上について／長寿を祝う会について



学校不審者防犯対策について

小池貴訓議員 今年の3月、戸田市で18歳の少年が中学校に侵入し、男性教員を複数回刃物で切り付け大けがをさせた事件がありました。戸田市では不審者の侵入を防ぐために全校の玄関をオートロック式にし、学校を囲むフェンスの予算、995万円を補正予算に計上しました。朝霞市でも同様の事件が起きても不思議ではありません。約1,000万円で子どもたちや教職員の安全が図れるならば、朝霞市も導入を検討すべきだと思いますが、朝霞市の考えをお聞きます。

教育長 不審者侵入防止のため、学校の出入口を完全に封鎖し監視することは、学校現場では困難であると捉えています。学校の危機管理マニュアルが実効的なものになるように、各学校の状況を踏まえながらハード面について調査研究していきます。ただ、学校は地域の子もたちが集い、災害時には避難場所としても活用され、地域に開かれた場所であると考えています。

教育委員会としては、必要な安全対策は取りつつも、地域に開かれた学校づくりを推進していくことが、結果として学校の防犯体制構築につながるものと捉えて

います。地域の中で子どもたちを守るという姿勢がこれまで以上に醸成され、学校への不審者侵入から子どもたちを守ることができるような、学校を核とした地域づくりができるように、各学校を支援していきます。

その他の質問項目 防犯訓練・防犯装備について／災害別避難訓練／教職員の災害ケース別訓練／いじめの現状と対策／いじめ相談ホットラインについて

彩夏祭の開催時期について

須田義博議員 彩夏祭は朝霞の夏の風物詩となっていますが、近年の夏の暑さは異常なものがあります。今年の彩夏祭でも熱中症と思われる方が出た時に、救急車の到着が1時間近くかかるなど、非常に心配な季節となっています。大きなイベント時は熱中症の救急搬送が多くなり、そのことで本来もっと重病の方の搬送が遅れることなどあってはなりません。来場者や関係者の体調面を考慮して、開催時期を秋に変更はできないものかお尋ねします。

市民環境部長 彩夏祭は朝霞市の夏の風物詩として、長年、多くの方に親しまれており、現在の時期に実施をしています。

また、秋には体育祭をはじめとするスポーツイベントや文化祭などの芸術的なイベント、また、自治会、町内会においても、秋のきれいなまちづくり運動をはじめ、さまざまな催し物が開催されています。そのほか、観閲式や予行演習、それらの準備期間等が重なることで、埼玉県警や自衛隊などのご協力をいただくことも難しいものと考えられ、実行委員会では、猛暑の中での開催に憂慮しながらも、8月の開催としてしていると伺っています。

今後も、熱中症対策を万全にするなど、いただいたご意見は実行委員会にお伝えしていきます。

その他の質問項目 選挙ポスター掲示板の高さについて／熱中症アラートの対応について／大規模火災時の課題について



学校プール施設と授業を検討する必要性

黒川滋議員 学校施設長寿命化計画を改定するに当たり、併設のプールを今後どうするのか検討する必要性がありませんか。熱中症対策でプール授業が十分にできなくなっており、川崎市で教員に賠償請求されたように、教員の管理の注意力や労力などの負荷軽減も課題です。和光市や志木市では一般のプールや民間施設を利用しながら、季節を問わず授業ができています。今後のプールの在り方について伺います。

学校教育部長 令和3年度に朝霞市公立小学校の水泳指導についての基本方針を策定し、現状分析の下に、学校プール施設の在り方や地域の人的資源の有効活用について、民間委託の可能性も含めて近隣市の状況も情報収集しながら検討しています。

その他の質問項目 バス事業の縮小に向けての対策／ごみ処理の計画策定状況／朝霞台南口に図書館は必要ないか／使いやすい公共施設の時間設定

すべての子どもたちの学校給食費無償化を

石川啓子議員 6月議会で、朝霞市が学校給食を無償化することを求める請願が採択されました。市は、請願が採択されたことをどのように受けとめているのでしょうか。また、学校給食無償化実施に向けてどのような検討や準備を進めているのでしょうか。

市長 6月議会で採択された請願は、国に対する無償化への働きかけと、市において無償化するという2項目でした。国に対する働きかけについては、同じく6月議会で国に対する意見書が採択されており、すでに国に提出されています。市単独で給食費を無償化することは、年間約6億円の財政的負担が恒久的に必要になります。学校施設等の老朽化も非常に進んでおり、毎年修繕や改修等が必要になりますので、そういう面も含めて検討した中で、本市の状況を見ますと、現在のところ難しいと考えています。

その他の質問項目 保育園の給食費値上げ中止／障害者差別解消／公民館にエレベーター設置／保育園の増設／保育士配置基準引き上げ／育成保育の改善



朝霞市の更なる物価高騰対策

利根川仁志議員 6月議会で一般質問させていただいた水道料金の減免措置ですが、今議会で水道料金基本料金の半額措置が決定しました。国からの地方創生臨時交付金の活用は、低所得者の方への対応、すべての市民の皆さんが恩恵を受けられる対応、光が当たりづらい若者の支援が大切と考えます。そして、長引く物価高騰や原油高で影響を受ける中小企業の方も多いため、コロナ禍中の支援もありましたが、今後の臨時交付金の活用には、中小企業の方への支援が必要であると考えます。朝霞市の見解をお伺いいたします。

市民環境部長 中小事業者への支援として、中小・小規模事業者支援金や運送事業者支援金等を支給してきました。また、「朝霞でぎゅっと！くーぽん券」を全市民に配付することにより、コロナ禍での原油高、物

価高の影響を受けた生活者と事業者を支援し、市内の消費喚起を図ってきました。

今後も、商工会等を通じて市内中小事業者の状況を把握しながら、地方創生臨時交付金の活用も含め、必要な支援を行っていきます。

その他の質問項目 (仮称)朝霞市福祉等複合施設について/地域FMラジオとの防災協力/老老介護問題/アライグマ対策/デジタル化推進と財政の削減

建設関係

米軍キャンプ跡地を「防災公園」に

岡崎和広議員 米軍キャンプ跡地は、戦後、日本に返還され基地跡地として今に至ります。利用計画を考えた時、防災拠点機能を備えた総合公園にと提案いたします。近年、毎年のように全国各地で自然災害が頻発し甚大な被害が発生しています。首都直下型地震も高い確率で起こると予測されています。

米軍キャンプ跡地を市民の皆さんの命を守る「防災公園」に整備できないでしょうか。

都市建設部長 基地跡地の利用については、平成27年に改訂した基地跡地利用計画を基に、平成30年4月に策定した基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画(改訂版)を踏まえ整備を進めることとしており、災害発生時には基地跡地の公園自体が防災公園として使われるような計画となっています。また、先に供用開始したシンボルロードと同様に、市民の方の声を聞きながら整備を進めていきたいと考えています。

その他の質問項目 認知症予防と支援/市民の住居確保/行かない窓口の実現を/自転車のマナー向上/立ったままおむつ交換できる交換台の設置を



公共交通の利便性向上と環境整備について

かしわや勝幸議員 公共交通はお年寄り・体の不自由な方・妊産婦・お子様連れの方ほか通院・買い物など移動手段として欠かすことのできない重要なものです。公共交通の現状とこれまでの支援について伺います。また、タクシー待ち時間短縮要望を多くの方よりいただきますが、待機台数を増やすためには運転手人員確保や燃料費高騰対策など経営安定なくして増員は難しく、さらなる支援が必要と考えるとともに、駅前広場などにベンチ等を設置し負担軽減ができないか見解を伺います。

都市建設部長 公共交通の輸送人員は、依然としてコ

ロナ禍前の水準を下回っているほか、令和6年4月に改正後の改善基準告示の適用が開始されることに伴い、これまで以上に運転手不足が深刻化している状況であると認識しています。

交通事業者への支援としては、交通事業者感染症対策支援金の交付や駅前広場占用料の免除など、さまざまな形で実施してきたところです。引き続き、駅前広場占用料の免除の継続について検討するほか、運転手の担い手不足などについてどのような支援ができるのか、タクシー事業者と意見交換していききたいと思います。

ベンチ等の設置については、事業者の意見も踏まえながら、設置できる適地があるかなど検討し、タクシー待ちの環境の改善に努めていきたいと思っています。

その他の質問項目 黒目川遊歩道環境整備/公共施設改修と老朽化対策/仲町市民センター冷暖房機改修/給食の品質向上/会計年度任用職員の待遇改善



岡通線と駅東通線の現状と今後について

石原茂議員 朝霞駅東口は朝霞の顔、表玄関口として発展しています。駅東口広場が整備され、その先の駅東通線から岡通線が開通する際には幹線道路のネットワーク化が図られ、周辺道路の混雑緩和につながるほか、安全に歩ける歩道が整備されるなど、根岸台地区のみならず、まちの発展に寄与するものと私も、地元住民といたしましても、早期完成を期待しているところでございます。岡通線と駅東通線の現状につきましてお伺いします。

都市建設部長 岡通線の根岸台地区における事業の進捗は、根岸台五丁目土地区画整理事業地以南から駅東通線交差部付近までの約198mの区間を根岸台6丁目工区として事業認可を受け、用地交渉を進めており、現在事業用地内にある東京電力と契約締結に向けた協議を進めています。なお、令和5年7月末現在の用地取得率は約78.9%です。

次に、駅東通線については、第2期整備区間として県道和光志木線から岡通線を結ぶ約210mの区間で事業認可を受け、用地取得率は約78.3%です。

引き続き事業の進捗状況等を踏まえ、駅東通線および駅東通線に接続する岡通線の早期整備に向けて用地交渉を進めていきたいと考えています。

その他の質問項目 市道90号線の現状と今後について/朝霞市の小中学校における体育授業について/まぼりみなみ・ひがし公園の現状と今後について

朝霞台駅にエレベーター設置実現

山口公悦議員 朝霞台駅エレベーター設置等バリアフリーの設置についてお伺いします。

エレベーターの設置が2023年度から着手されると東武鉄道よりプレスリリースがありました。これまでの経過と直近の状況についてお伺いします。なお、ホームドアについては触れていなかったようですが、利用者から強い要望が寄せられています。設置を求めます。

都市建設部長 昨年6月にエレベーター設置等のバリアフリー施設整備の推進に向けた覚書を東武鉄道と締結し、今年2月に、駅前広場内への改札外エレベーターの設置協力について協議が調いました。こうした調整を経て、4月28日付の東武鉄道のプレスリリースにおいて、2023年度の工事着手が公表されました。なお、9月20日付で、朝霞台駅仮エレベーターその他新設に伴う準備工事について工事契約を締結した旨が東武鉄道より報告がありました。

ホームドアの整備については、国が創設した鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、2035年度までに、朝霞台駅を含め、池袋駅から川越市駅間の全駅に整備する計画と伺っています。

その他の質問項目 補聴器助成制度の新設について／学校給食の無償化／第五小学校通学路の安全対策等交通対策4件



民生関係

医療と介護の連携プラットフォームの構築

田原亮議員 あさか地区介護事業者協議会の総会記念講演にて、本市を拠点に訪問診療等を展開する五隣会町田先生による「これからの医療介護連携」と題した講演にて、医介連携プラットフォーム創設が提言されました。

医療と介護の連携推進は、私自身苦勞してきた経験から、市政壇上で何度も必要性を訴えてきました。第一線の医師による本気の一步は介護業界にとっても大きなチャンスであり、この好機を逃してはならないと思っておりますが、市の見解を伺います。

福祉部長 市では、高齢者を取り巻くさまざまな課題に対応するため、地域共生社会の実現に向けて地域ケア、生活支援体制の充実に取り組んでおり、在宅医療・介護連携推進事業として医師や介護職員に参画してい

ただく連携推進会議を開催し、連携してサービスが提供できる体制づくりを進めています。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい、医療、介護予防、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築が必要になることから、プラットフォームを立ち上げることは顔の見える関係づくりとして大変意義あるものと捉えており、朝霞地区医師会などと連携しながら協力していきたいと考えています。

その他の質問項目 内間木冠水対策／官民連携／外国人対策／彩夏祭と花火中止対応／酷暑対策／発達障害児の理解／教職員働き方改革／成年後見権利擁護他



高齢者安心見守り連絡カード配付の推進

宮林智美議員 ひとり暮らしの高齢者に対して、自宅で急病または事故等が発生した場合に、本人の身元情報などを救急隊員や関係機関に迅速かつ適切に伝達する手段の一つとして連絡カードの配付事業があります。ペットの記入もできるようになっており、必要性を共有して推進していくことが大事ではないでしょうか。封書での周知も、ぱっとみて、これは大事だなと思えるような工夫も必要ではないでしょうか。

今後の推進はどのようにお考えですか。伺います。

福祉部長 ひとり暮らしの高齢者は増加していますので、安心見守りカードの活用は大変重要であるものと考えています。

今後は、安心見守りカードのチラシを作成して、公共施設等の配架だけでなく、介護保険制度の説明会やフレイル予防の体操教室などで周知するほか、関係部署のケースワーカーを通じて配布するなど、関係部署や関係機関と協力して、配布していきたいと考えています。

その他の質問項目 小学校にさわやか相談室を／HPV ワクチンの相談窓口の周知と男子への助成を／自販機活用で公費なしの防犯カメラを／防災対策の強化



助かる命を救うために

遠藤光博議員 AEDは傷病者へ電極付きパッドを素肌に2か所貼り付けて電気ショックを与えます。衣服を脱がすことから傷病者が女性の場合、AEDの使用をちゅうちょする現実があります。助かる命を救えないということはあってはならないと思います。女性のプライバシーを保護するため、体を覆い応急手当にも使用できる三角巾を、市が管理するAEDに配備することを提案します。AEDの設置状況をお聞きするとともに、人の命に関わることなので、すぐに導入をと強く訴えます。

こども・健康部長 令和5年3月末現在、91か所の市公共施設にAEDを設置しており、店舗や事業所など民間企業等が設置した台数を合わせると、合計で180台となっています。本市の状況としては、三角巾を配備している施設が2施設、タオルを配備している施設が8施設あります。

設置されているAEDに三角巾等を配備するということは、有効な手段だと思いますので、市公共施設に周知を図り協力を求めています。

その他の質問項目 認知症基本法（共生社会の実現を推進するための認知症基本法）が成立して今後の対応／老人クラブの推進・支援／桜の老木対策 他



高齢者への終活サポートの充実を

外山まき議員 他の自治体では終活ノートを作って配布している自治体があります。終末期にどのような治療・ケアを受けたいか、延命措置はどこまで受けたいか、本人の希望を家族が把握していなかったり、亡くなってから相続する人が、故人の銀行口座や生命保険のことを把握しておらず対応に困ったり、土地や家の相続のことを考えておらず、親が亡くなってから困っている人が私の知人にも結構います。元気なうちに伝えるために市として終活ノートを作成し、活用する考えはありますか。

福祉部長 終活ノートは、終末期をスムーズに迎えるための一つのツールとして活用されていることは認識しています。医療、介護などの専門職を交えて、本人の望む暮らしの実現に向けた具体的な取り組みについて検討を重ねており、その一つに将来の医療およびケアについて、本人を主体にその家族や医療、ケアチームと繰り返し話し合い、本人の意思決定を支援する取り組み、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の普及を目指しています。その検討の中で、医療、介

護職においても多種多様な意見があることから、本人の望む暮らしの実現に向けた効果的な取り組みについて検討したいと考えています。

その他の質問項目 建設予定の福祉等複合施設に、妊娠期から子育て期まで支えるワンストップ拠点機能を／給食にオーガニック食材の活用を



外出が困難な人への支援

本田麻希子議員 障害・介護のサービスだけではカバーできない外出支援の仕組みを作るために、他の自治体のサービスの調査や費用の試算を行ったことはあるのでしょうか。

福祉部長 他の自治体のサービスをもとにした試算までは至っておりませんが、現在実施しているバス・鉄道共通カードへのチャージ料を増額した場合の試算は行ったところです。また、障害者手帳をお持ちの方は、無料で市内循環バスをご利用いただくことができます。

その他の質問項目 子育て支援の課題／インクルーシブ保育・教育の課題／保育所入園申請のデジタル化／住民に愛されるまぼりひがし・みなみ公園づくり



特別養護老人ホームについて

佐久間ケンタ議員 2021年から2023年にかけて65歳以上の人口は300人増加しているのに対し、待機されている方が34人増えているということは課題であると考えます。今後の人口推移の状況を十分に踏まえ、来年度からは第9期朝霞市高齢者福祉計画・介護保険事業計画が始まります。地域密着型小規模特別養護老人ホームの整備計画が必要と考えますが、朝霞市の現時点の検討状況についてお伺いします。

福祉部長 第9期朝霞市高齢者福祉計画・介護保険事業計画における定員29人以下の地域密着型小規模特別養護老人ホームの整備については、現在、高齢者福祉計画・介護保険事業計画推進会議などで協議しています。地域密着型小規模特別養護老人ホームについては、これまでの待機者数の変動などを注視しながら、整備の必要性について検討する予定です。

その他の質問項目 高齢者の移動の支援について



請願の審議結果

—継続審査—

紙の健康保険証廃止を撤回することを、国に求めてください

(請願者)
古澤 美代子 他17人

学校給食費の負担軽減を求める請願

(請願者)
新日本婦人の会朝霞支部 支部長 深澤 やすこ

※掲載内容は令和5年第3回定例会時点のものです。
(敬称略)

議会からのお知らせ

議会中継・録画配信

市議会では、インターネットで本会議における会議の様子をライブ映像および録画映像により公開しています。



ライブ映像



録画映像

議会の詳細は会議録で

市議会の審議内容を詳しくお知りになりたい方は、市政情報コーナー（市役所別館4階）のほか、図書館または各公民館図書室で会議録をご覧ください。市ホームページからもご覧いただけます。

なお、常任委員会の会議録も図書館または市ホームページからご覧いただけます。

※今回の会議録は、12月上旬に公開を予定しています。



会議録



市議会の仕事

市議会には、市の行政を住民の立場から評価・検討し、また、住民のための各種サービスについてさまざまな提案をするために、いろいろな権限が与えられています。

議決 市議会の仕事で、重要でしかも代表的なものは、市長や議員から提出された議案などを審議して、その可否を決めることです。

このように議会が意思を決定することを議決といいます。

議決の種類は、原案可決・修正可決・否決・同意・認定・承認・採択・不採択などで、議決を必要とする案件には、条例の制定や改廃、予算を定めること、決算の認定、重要な契約の締結などがあります。

選挙・選任および同意 市議会は、議長・副議長・選挙管理委員などを選挙によって選出します。

また、市長から提出される副市長・監査委員・教育委員会委員などの選任または任命について、同意するかどうかを決めます。

市政のチェック 議会は、市長から提出された議案に対する質疑、あるいは市の一般事務について質問をすることなどにより、執行機関の独走や偏りなどを指摘し、適正に行財政の運営が行われるようチェックしています。

また、議会の議決により、調査・検査活動を行うことができ、書面検査・監査請求のほか、法律に基づく調査権（地方自治法第100条）などが与えられています。

議員の発案権 議員は、議会の議決事項に関し、予算案など議員に発案権のない事項を除き、みずから議案を提出できる権限をもっています。これを発案権といいます。

意見書の提出 市民の生活環境の改善や、福祉の増進を図るためには、市の力だけでは解決できない諸問題があります。このようなとき、市議会では、国や県などの関係行政庁などに対して、意見書を提出することができます。

請願の審議 市議会では、市民の皆さんの要望などを請願書として受け付け、その内容を施策に反映させるべきかどうかを審議します。

寄附行為の禁止について

議員の寄附行為は、公職選挙法の規定により禁止されています。

～次のようなものが寄附禁止の対象になります～

- ・お中元やお歳暮
- ・暑中見舞いや年賀状などの時候のあいさつ状（答礼のための自筆によるものを除く）
- ・本人が出席しない結婚式の祝儀や葬式の香典
- ・まつりや親睦旅行への差し入れや寸志等

次回定例会の予定

今年は朝霞市議会議員の一般選挙となっています。次回市議会定例会は任期満了後の12月18日以降に開会予定です。

